



311東日本大震災から316地震まで ふくしまNPOネットワークセンターの活動



2023年3月10日（金）



認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター

内山 愛美



内山愛美（うちやままなみ）



経歴：民間企業や行政で働いた・企業経営経験後、NPOの世界へ

NPO関連：平成21年にNPOの世界へ！



福島市市民活動サポートセンター所長就任（2011年1月）直後、東日本大震災が起こり、支援活動に関わる。

認定NPO法人ふくしまNPOネットワークセンター 理事
ふくしま地域活動団体サポートセンター所長（2020年4月～）

認定NPO法人日本NPOセンター 評議員（2021年7月～）

趣味：読書、映画鑑賞、猫

毎日の日課：愛猫を抱っこして夜の散歩（ナイトサファリ?!）



311の記憶から

①活動団体へ電話(安否確認)



②迷走の情報交換会(2011年4月)
※初回40団体が参加

- ★気持ちのすれ違い
- ★避難所に入れない





311の記憶から②

毎日新聞さんからの申し出



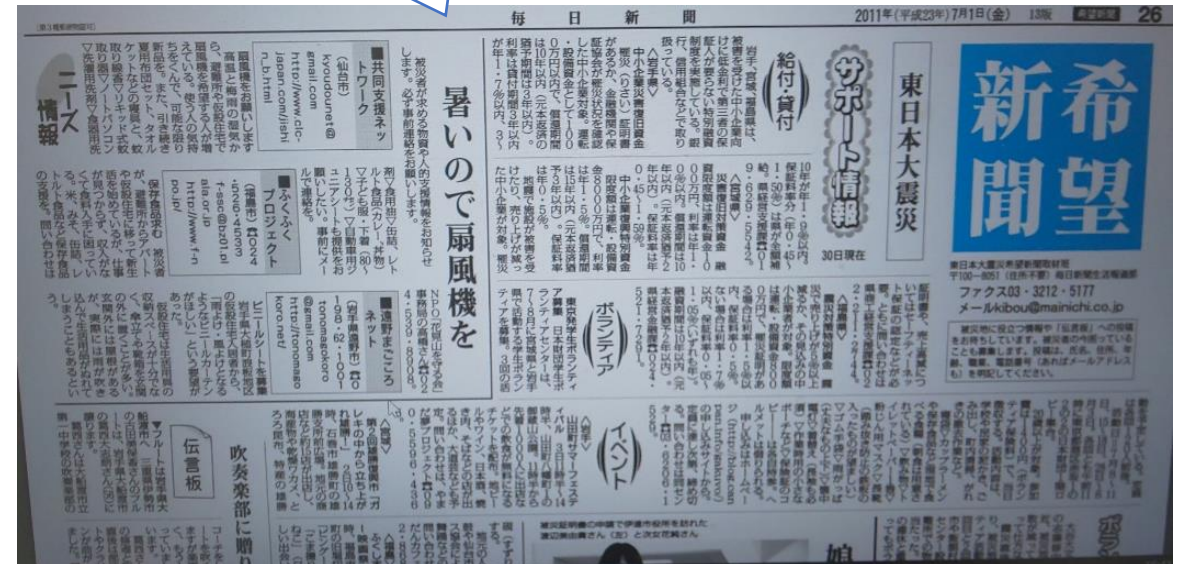
2年間毎日、取材記事を書く

支援を希望するたくさんの**電話**
たくさんの**支援物資**

「物資の仕分け」と

「団体への配達・聞き取り」

毎日50件以上の電話の中に、
何度も「頑張ってください」を
繰り返す涙の電話





茨城県常総市の水害の事例から

NPO団体と社会福祉協議会のヒアリング

「台所は生きていますか？」・・・「生きています」



福島でも似たような事例が！！
他の家の方が大変だから
私の家は大丈夫



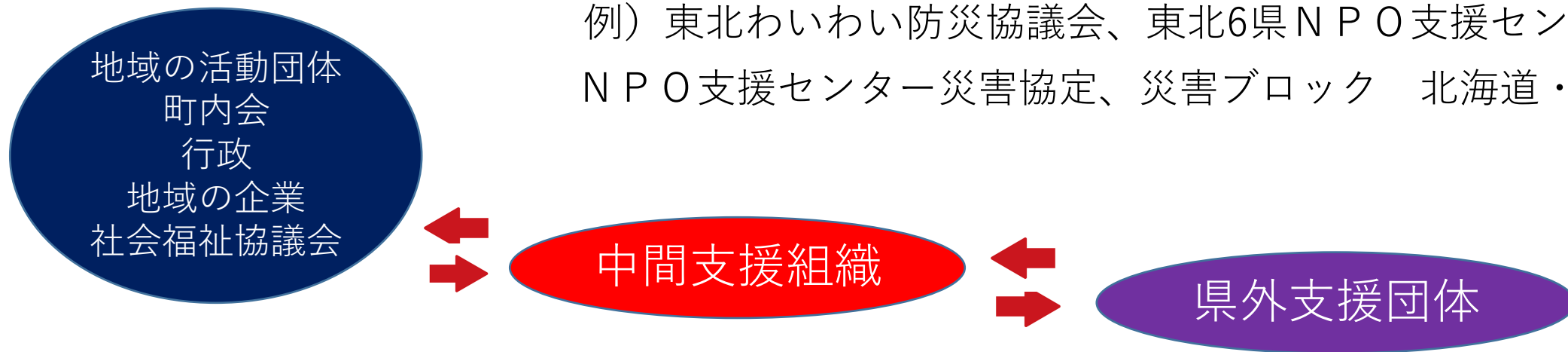


NPO支援組織ができる情報収集・発信

★インターン事業や経営者ゼミなどの事業で得た信頼を活用した情報収集・発信（FacebookなどのSNSやメール、電話）

★私達の強み・・・日本NPOセンターさんやJVODさんなど、県外の団体とのつながり

例）東北わいわい防災協議会、東北6県NPO支援センター、NPO支援センター災害協定、災害ブロック 北海道・東北





JVOADさんからの申し出

～企業と連携～

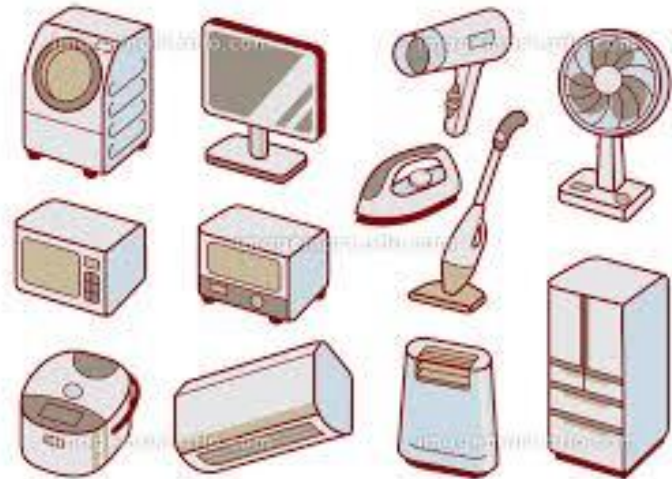
令和元年の台風19号への支援
大口寄付を電化製品へ

地元のホームセンターを通じて電化製品のパンフレットを作成
配送もできるホームセンター



ダイユーエイトさん

各家庭にパンフレットを配布。
1家庭1台ずつ電化製品を支援。





令和元年の台風19号の記憶から生まれたもの

様々な助成金プログラムはあるけれど

すぐお金が使えて

申請や報告書が簡単なプログラムが非常時は

必要なのでは？



コロナ助成(上限10万円なくなり次第終了)

- ・申請書はA4用紙1枚
- ・報告書はいらないが、関係者が活動を見学させてもらう



水害はタオルが必要？

～学校や企業も協力～



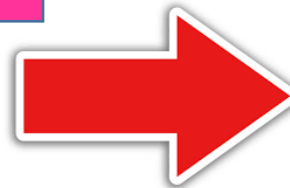
掃除をするにも、
水を吸い取るの
にもタオルって必
要だね？



いつもタオル足り
ないし...



SNSやマスコミの取材で広がり....



タオルを集めて
みよう！
と、つぶやいた



物はお金より協力し
やすいらしい！

何と、**段ボール80箱分**が全国から集まりました♡

情報発信・収集& 県内外団体との関係・信頼

2021年2月の地震
福島市役所から、お風呂に入れない家庭があることを聞きました。



2022年3月16日の地震
南相馬市でも、お風呂に入れない方がいることを知りました。



★ふくしま経営ゼミのゼミ修了生ネットワークが動きました！！

★NPO支援センター災害協定(全国)が動き始めました！！



**原動力は情報が動くことです！
生きた情報にすること。**



私たちにできることは何だろう？



- ①市民活動サポートセンターにスタッフを派遣する
- ②寄付を集める(316ではお風呂券を寄付しました)
- ③写真展で寄付を集める
- ④コーディネーターの話し相手(支え手)の派遣



「まとめ」と「お願い」

＜まとめ＞

- ★無理をしない。
- ★自分たちの強みを活かし、できることを考える。
- ★日常から、震災に何が活かせるか考える。
- ★日頃から信頼関係を築いていく。
- ★「これはできない」「自分たちの仕事ではない」などの枠をつくらない。



おねがい



♡ その人にはその人にしかできない支援があります。是非、他人事ではなく自分ごとのご協力をお願いします。



ご清聴

ありがとう



ございました。

